



2024.1.10

令和5年度は7月・10月・1月・3月発行

おおたの福祉

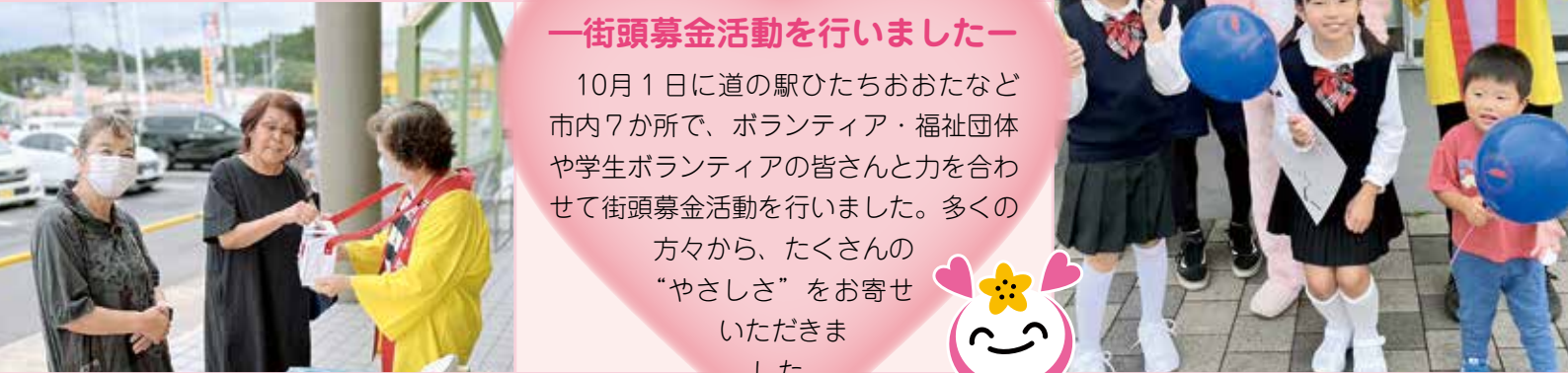
5th皆さまといっしょに歩んで
法人化50周年マスコットキャラクター
「タッチィー」

すべての人が幸せに暮らせる「まちづくり」



—街頭募金活動を行いました—

10月1日に道の駅ひたちおおたなど
市内7か所で、ボランティア・福祉団体
や学生ボランティアの皆さんと力を合わ
せて街頭募金活動を行いました。多くの
方々から、たくさんの
“やさしさ”をお寄せ
いただきま
した。



みんなの“やさしさ”があつまった あたたかい募金

—赤い羽根共同募金運動にご協力ありがとうございました—



※このマークがついている
事業は赤い羽根共同募金
が活用されています

常陸太田市社会福祉協議会の最新情報及び、フェイスブック、You Tubeは、ホームページをご覧ください。
URL <https://www.ho-shakyo.jp> もしくは、[常陸太田市協](#)



新年のご挨拶

社会福祉法人 常陸太田市社会福祉協議会 会長 石川 八千代



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は、本協議会の事業運営・活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、コロナ禍や少子高齢化、核家族化の急速な進展、地域や社会とのつながりの希薄化などにより、社会的孤立、生活困窮など福祉課題や生活課題は多様化し、複雑化・深刻化しています。

こうした中、国においては、全世代対応型の持続可能な社会保障制度の構築を図り、一人ひとりが豊かさを実感できる「地域共生社会」の実現に向けて取り組みを進めています。

本協議会といたしましても、コロナ禍などの厳しい状況や社会の変化に適切に対応し、地域で暮らす全ての方が、住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域共生社会」の実現のため役職員一同一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きまして、皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして希望の満ちた素晴らしい一年になりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉に貢献された方々が顕彰されました

第73回 茨城県社会福祉大会



10月26日、ザ・ヒロサワ・シティ会館で「第73回茨城県社会福祉大会」が開催され、長年にわたり社会福祉に貢献された県内806個人・団体が顕彰されました。本市からは次の皆さんが受賞されました。おめでとうございます。(敬称略・順不同)



茨城県社会福祉協議会会長表彰

- 【民生委員・児童委員】 大金 隆子
- 【施設職員】 石崎 睦美、久保田 円美、中村 美佐江
- 【ボランティア】 大平いきいき健康サロン会、大里一なでしこ会

茨城県共同募金会会長表彰

- 【共同募金運動奉仕者】 相原 正夫、猪又 強、志賀 正義

茨城県知事表彰

- 【施設職員】 小田部 和子
- 【施設役員】 関山 巖雄、小川 真一、西澤 康夫、川又 幸子、萩野谷 圭子、根本 久美子、富岡 正美、増田 幸子、黒須 美恵子、相原 早苗、新井 英靖
- 【ボランティア】 常陸太田市シルバーリハビリ体操指導士会、カ・プアナニフラ・オハナ

茨城県知事表彰

川又 幸子 様 (社会福祉法人やまぶきの里)

この度は、社会福祉法人やまぶきの里の役員11名が茨城県知事表彰を、障害者支援施設ピュア里川の職員2名が茨城県社会福祉協議会会長表彰を拝受いたしました。私も役員の一員として、県知事表彰の栄に浴しました。ありがとうございます。この受賞は、私どもにとって大きな喜びと誇りでございます。

法人設立20年、施設開所18年になりますが、この間、行政関係の方々をはじめ、地域の皆さま、ご利用者ご家族さま、沢山の方々を支えられ障害福祉に携わることができました。何よりも利用者さんたちの笑顔に力を頂き、この歩みが受賞に繋がったと感じております。

この受賞を機に新たな気持ちで初心を忘れず、地域福祉の向上と障害福祉サービスの提供に邁進してまいりたいと存じます。ありがとうございました。

茨城県社会福祉協議会会長表彰

大里一なでしこ会 様

この度は、茨城県社会福祉協議会会長表彰を頂くことができ、会員一同、心より喜んでおります。これも大里一町会長、町会の役員の方、また、健康体操の指導員の方、地域の皆様方のご協力により受賞することができたと思います。

私たちのスローガンである「譲り合う心 助け合う力」をもって地域社会へ貢献していく決意を新たにいたしました。

今後5～10年先を見極め、会員(協力者)の若返りをはかり、市社協のご指導をいただきながら、会員と共にボランティア活動を続けられたら幸いです。

最後になりますが、この度の受賞、心より感謝いたします。ありがとうございます。

「譲り合う優しい心 助け合う逞しい力 今日も一日ガンパロー」

受賞者喜びのこえ

「ささえあって笑顔で暮らすために」 地域共生推進フォーラムを開催しました

11月5日
市民交流センター
パーティホール

赤い羽根
共同募金

「超高齢化社会が進む中、支え合って笑顔で暮らしていくためにはどうすればいいのか」をテーマとして前半は、市内における支え合い活動の紹介で、会員制の有償サービス「ほのぼのおた」、町会単位で活動するふれあいサロン活動団体「山下なかよし会」、日常生活に必要な動作を維持向上させる体操について指導・普及を行う「シルバーリハビリ体操指導士会」に登壇いただき、各団体の具体的な活動内容について発表がありました。



後半は、特別講演としてジャズシンガーの綾戸智恵さん「愛する家族、母の介護～ひとりで抱え込まないために～」と題して、家族介護への向き合い方や人生観などについてご講演いただきました。



社会福祉協議会ではこれからも、「身近な地域」で「誰でも」「楽しく」社会参加できる仕組みづくりを皆さまと一緒に取り組んでいきます。



じぶんの町を良くするしくみ。ー赤い羽根共同募金ー

中央共同募金会 会長表彰を受賞

長年の共同募金運動に尽力された功績に対して中央共同募金会より石井勝三さん(木崎一町会長)が表彰されました。

おめでとうございます。



10月1日からスタートした赤い羽根共同募金運動。市民、学校や企業、公官庁、福祉施設などの皆さんには、たくさんの“やさしさ”をお寄せいただきありがとうございました。

この募金は、市内で行われるさまざまな福祉事業をはじめ、サロン活動支援、生活困窮者支援にも活用される予定です。

戸別募金などのご報告は、おおたの福祉No170号(令和6年3月発行号)に掲載いたします。

イベントでの募金啓発活動



学校での募金活動



常陸太田の魅力再発見!

「常陸太田市の魅力を発信したい」「常陸太田市を盛り上げたい」若者を対象として、プロから撮影技術を学ぶ「若者地域デビュー講座」を11月25日に開催しました。

当日は高校生・大学生9名が、フォトグラファー木下星集さんから、SNSや広報紙で映える写真撮影について講義があり、午後は市内でフィールドワークを行い、心を動かす・笑顔にすることができる写真の撮り方について、実践を通じ学びました。

当日の参加者の写真はこちらのQRコードから見るができます!!





ふれあいの輪を
ひろげる

支部ひろば

赤い羽根
共同募金

市内19地区に設置している社協支部で取り組んでいる地域福祉の活動をご紹介します!

機初支部

4年ぶりのサマーフェスティバル開催

7月30日、夕日に照らされた会場に320余名の老若男女が集まり始め午後6時から三才太鼓の勇壮な演奏で開会となりました。ポップコーンに行列ができ、スイカ割り・水鉄砲体験では笑顔と歓声でいっぱいになりました。紙飛行機競技大会では、高齢の方々の指導により10メートル以上飛ばした小学生が優勝しました。



また、豪華景品のビンゴ大会は、熱気と歓喜の渦に包まれ、花火大会でフェスティバルの幕を閉じ、楽しい夏の思い出の日となりました。



佐都支部

三世代交流会「真岡鐵道SLの旅」を開催しました

今年度の三世代交流会は、佐都公民館と共催で「真岡鐵道SLの旅」を企画することになりました。小さなお子様から高齢者の方まで、100名を超える参加者が集まり、久しぶりに地域の方が集まる行事を運営することができました。



「なかがわ水遊園」は、珍しい生き物がたくさん展示されていて、水槽に手を入れることもでき、楽しい時間を過ごすことができました。真岡鐵道は、身近に見るSLの蒸気の迫力に圧倒され、1時間ほどの乗車時間が短く感じたほどでした。

三世代で過ごした秋の一日は、忘れられない思い出になったことと思います。

世矢支部

「茶論会」でお出かけしました。



10月5日、民生委員の協力のもとひとり暮らし高齢者を対象とする移動「茶論会」を久々に実施しました。

目的地は、「アクアワールド大洗」。館内は広いので心配する声もありましたが、童心にかえて楽しんでもらおうと計画しました。当日は、

幼稚園児や小学生に混じって迫力ある水槽を満喫し、最後はアシカやイルカのショーを見て見事な演技に拍手しました。

帰りのバスの中、参加された方々からは「参加してよかった。」「お弁当も美味しかった。」などの声が聞かれ、笑顔に包まれた一日となりました。



令和5年度からの活動計画に従い、「やさしいまち郡戸」をスローガンにさまざまな取り組みを実践しています。町会毎にサロン会や健康教室などの開催、地区全体としては、新たな行事として、地域の名人から学ぶ機会を計画し、今年度は、しめ縄・門松の作り方を学びました。また、運営委員による先進地研修視察を3年ぶりに開催し、つくば方面に行ってきました。今後も人と人、人と地域のつながりをつくる事業を継続していきたいと考えています。

支部運営委員研修会(防災科研)



名人に学ぼう!門松、しめ縄づくり。

今年のとくてくウォークの舞台は中染町。染和田地区の皆さんと一緒におしゃべりしながら歩くことで交流し、健康維持・増進をはかり、史跡や文化財を探访します。地元の有志案内人が各所を詳しく説明し一層楽しめました。一同にいい汗をかいてリフレッシュできたと思います。



散策後は、各自が持参した昼食と補食の豚汁をみんなで食べてランチタイム。最後にゲームやお楽しみ抽選会が行われ、豪華景品が次から次と当たり参加者は笑顔いっぱいでした。

11/14 金砂郷支所分館・12/11 総合福祉会館



サロン運営者研修会を開催しました



ふれあいサロン運営者を対象にレクリエーション協会 石井紘治さんの「楽しく物作り」、レクリエーション用具の紹介と体験を行いました。今年はさらに難易度の高い折り紙万華鏡を作成しましたが、「サロン会でも作ってみたい!」との声も聞かれ皆さん交流を深めながら楽しい時間を過ごしました。



ふくしのお知らせ

赤い羽根
共同募金

おもちゃ図書館

🎁 サンタさんからのプレゼント 🎁

12月9日、総合福祉会館でおもちゃ図書館「あ・そ・ぼ」クリスマス会を開催しました！
サンタクロースから絵本やお菓子の入ったプレゼントをもらい、子どもたちはとても喜んでいました。



🚗 おもちゃ図書館「あ・そ・ぼ」に遊びに来てね！ 🐥

「おもちゃ図書館」とは子どもたちみんなが楽しく、たくさんのおもちゃに囲まれて **遊び育つ場**、子育て中の不安や悩みを共有する保護者同士の **ホッと出来る場 情報交換の場 仲間作りの場** です。気に入ったおもちゃは借りることができます！ぜひ色々なおもちゃで遊んでくださいね。

| | |
|------------------|---|
| と き | 毎月第2土曜日…総合福祉会館 毎月第3水曜日…じょうづるはうす2階 |
| と ころ | ① 10:00～10:50 ② 11:00～11:50 |
| 対 象 者 | 未就学児とその家族(必ず保護者同伴でご利用ください) |
| 定 員 | 親子7組 |
| ご 利 用 方 法 | 無料 事前予約制(開館日の8日前の9時より電話予約を開始) ※定員に満たない場合は当日予約なしでもご利用いただけます |

“その時”に備えて！ ～“まさかは”突然やってくる～



災害ボランティアセンター運営研修会を開催します！

毎年のように大雨や地震などさまざまな災害がおきる中、災害時にどのような支援活動ができるのか、また、災害ボランティアセンターの役割とはどのようなものか、実際にセンターを運営する模擬訓練を通して一緒に考えてみませんか。災害時のボランティア活動経験の無い方もぜひご参加ください！

| | |
|----------------|---|
| と き | 3月3日(日) 9:50～15:30 |
| と ころ | 交流センターふじ |
| 内 容 | 災害ボランティアセンター運営訓練及び講義 |
| 対象/定員 | 災害時のボランティア活動に関心のある方 / 30名程度 |
| 参加費 | 無料 |
| 申込方法 | 電話またはFAX、メールで、氏名・住所・生年月日・電話番号を明記のうえ、お申し込みください。 ※QRコードからもお申し込みいただけます。 |
| 申込期限 | 2月16日(金) |
| そ の 他 | ・昼食持参。お弁当を希望される方は、参加申し込み時に注文可。 ・当日は、訓練を行いますので、動きやすい服装でご参加ください。 |
| 申込み・問合せ | ☎ 73-1717 / FAX 72-5449 / メール shakyou@axel.ocn.ne.jp |



昨年度の様子

「災害ボランティアセンター」職員派遣報告

今年度、これまでに県内で発生した豪雨災害に伴い、取手市及び高萩市災害ボランティアセンターに運営支援職員を派遣し、災害ボランティアセンターの開設支援や被災された方とボランティアをつなぐ「マッチング」などの業務を行いました。

◆取手市災害ボランティアセンター(台風2号による豪雨災害)
6月4日から6月6日の3日間、職員2名を派遣



ボランティアの受付

◆高萩市災害ボランティアセンター(台風13号による豪雨災害)
9月10日から9月29日までの14日間、職員延べ19名を派遣



ボランティアのマッチング

近年、自然災害が頻発化・激甚化・被害の広域化により、被災地の社協だけでは対応しきれない状況から、県内の市町村社協が協力して組織的に被災地を応援しています。

常陸太田市社会福祉協議会法人化 50 周年記念 第 50 回 常陸太田市社会福祉大会開催のお知らせ

多年にわたり社会福祉の発展に尽力された方々を顕彰するとともに、「あたたかい つながりの中で 自分らしく暮らせるまち 常陸太田」の実現を目指して開催いたします。

とき 3月1日(金) 開会 13:00 ※途中入場できません
ところ 交流センターふじ サンリバーホール
対象 常陸太田市民及び市内在勤の方
定員 一般参加者 先着 200 名程度 ※定員になり次第締め切り

参加
無料

50 周年記念講演
「笑顔のもとに笑顔があつまる」

日程
(1) オープニングアトラクション [13:00 ~ 13:20]
・天神林町天神ばやし保存会 天神ばやし太鼓
・生活介護事業所「ゆめの樹」 ダンス
(2) 式典 [13:30 ~ 14:30]
(3) 50 周年記念講演 [14:45 ~ 16:15]

申込み
2月1日~2月22日まで
電話又は QR コードからお申し込みください。
受付後、社協窓口でチケットをお渡します。
◆平日 9:00 ~ 17:00
◆TEL: 090-8854-0708 (申込専用)
080-7607-0379 (/)
080-7607-0363 (/)
本人及び同居家族までお申し込みできます。



申込用 QR コード



落語家 林家たい平さん

第4回 在宅介護者リフレッシュ事業

ご家庭で高齢者などの介護をされている方を対象として、心身のリフレッシュを目的とした「在宅介護者リフレッシュ事業」を開催します。

会食や研修を通じて、介護者同士の交流や日頃の介護疲れを癒しませんか？



講師：古谷久生子さん

とき 2月22日(木) **内容** 研修会「ヒモトレ」
(ヒモ1本で身体のバランスを整えるストレッチ)
行先 スパ&ゴルフリゾート久慈(岩手町) **※研修後、会食を兼ねた交流会を行います**
問合せ くらしさぼーとグループ(☎80-7000) **参加費** 1,000 円
その他 「ひたちおたおお知らせ版12月25日号」も併せてご覧ください

社協公式 YouTube チャンネルを開設!! 「声の広報」を開始!!



情報が届きにくい高齢者や障がいのある方など、誰もが気軽に情報を得られるように、YouTube を活用した「声の広報」を開始しました。広報誌を見ながら音声で確認することができます。

詳しくは社協ホームページ及び URL (<https://www.youtube.com/@shakyou-1717>) QR コードよりご視聴ください。



「ヘアドネーション」知っていますか？

ヘアドネーションとは、伸ばした髪の毛を医療用ウィッグ(かつら)の素材として寄付する社会貢献活動です。作られたウィッグは、小児がんなどの病気や事故などにより髪の毛を失った子どもたちのために無償で届けられます。

1つのウィッグを作るためには、20~30人分の多くの人のご協力が必要です。

寄付の方法や注意点は、行きつけの理美容室にご相談いただくか、ヘアドネーションの活動をしている法人・団体などのホームページをご覧ください。



自分の誕生日の記念に寄付しました

常陸太田市社協 法人化50周年



第3回目 平成19年(2009年)～令和5年(2023年)

社協のあゆみ(50年分)をおおたの福祉で3回に分けてご紹介しています。

H19 郡戸支部・金郷支部・金砂支部の発足

支部事業車輛支援事業の開始

多機能福祉サービス第二事業所「くにみ」「ふれんず」「虹の家」開設【写真①】

登録ボランティア研修会を開催

H20 おもちゃ図書館開館に向けたおもちゃ図書館ボランティア研修会の実施

おもちゃ図書館の開設【写真②】

第3回ボランティアまつりを開催

308点の応募の中から「タッチィ〜」が誕生!



H21 地域包括支援センター事業の受託

ボランティア・市民活動セミナーを開催

H22 地域包括支援センターサブセンターを開設

認知症サポーター養成講座事業の受託【写真③】

防災ボランティア養成研修会を開催

H23 常陸太田市災害ボランティアセンターを開設(東日本大震災)【写真④】

- 開設日：平成23年3月17日～4月20日
- ボランティア活動者数 469名
- 支援件数 153件
- 災害見舞金の交付 1,200世帯

H24 事務局機構改革(現在のグループ制となる)

“次の災害”にも活かせるコミュニケーションスキルアップ講座の開催

H25 はじめの一步! ボランティア入門講座の開催【写真⑤】

H26 障害者等相談支援事業所の開設

認知症アドバイザーの養成講座の開催

H27 常総市災害ボランティアセンター運営支援職員の派遣(関東・東北豪雨災害)

H28 ボランティアカフェの開催【写真⑥】

H29 第2期常陸太田市地域福祉活動計画・地区地域福祉活動計画の策定

すべての地区に支部が設置される



①虹の家



②おもちゃ図書館



③認知症サポーター養成講座



④常陸太田市災害ボランティアセンター開設(東日本大震災)



⑤ボランティア入門講座 ホップ編



⑥ボランティアカフェ 珈琲講座



⑦「ゆめの樹」「つなぐ」の開設



⑧健康・福祉まつり



⑨災害ボランティア研修会



⑩支え合いを広げる市民フォーラム 鎌田寛さんによる講演

H29 多機能福祉サービス事業「ゆめの樹」の開設
（「つばさ」「あゆむ」を統合）

多機能福祉サービス事業所「つなぐ」の開設
（「くにみ」「ふれんず」「虹の家」統合）

【写真⑦】

H30 地域ケア会議推進事業の受託

認知症初期集中支援推進事業の受託

認知症地域支援・ケア向上事業の受託

健康・福祉まつりの開催（市と共催）【写真⑧】

H31 災害ボランティア研修会の開催【写真⑨】

R1 生活支援体制整備事業の受託

ささえあいを広げる市民フォーラムの開催【写真⑩】

常陸太田市災害ボランティアセンターを開設（令和元年台風
19号豪雨災害）【写真⑪】

●開設日：令和元年10月15日～11月8日（相談窓口に移行）

●ボランティア活動者数2,141名

●支援件数延べ357件

●災害見舞金の交付206世帯



⑪常陸太田市災害ボランティアセンター開設（令和元年台風19号）



⑫市内のボランティア、福祉事業所が協力し、作成したマスクを子どもたちへ届けました

国内で初めて新型コロナウイルス感染症患者が確認される

R2 コロナに負けない“地域のつながり”づくりのため
「子どもたちにマスクを届けよう！」
「会えなくてもつながるプロジェクト」
「おうちでボランティアしてみよう」事業の実施【写真⑫⑬⑭】

新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金特例貸付の受託

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、60団体にサロン再開サポートセット（消毒液・衛生用品など）を配布【写真⑮】

「家庭とお店の応援プロジェクト」の実施

災害ボランティアセンター運営訓練

R3 新型コロナウイルス感染症を乗り越えるための特別計画の策定

R4 生活介護事業所「ゆめの樹」の開設（多機能福祉サービス事業所「つなぐ」廃止に伴う変更）

R5 第3期常陸太田市地域福祉活動計画・地区地域福祉活動計画の策定【写真⑯】

取手市災害ボランティアセンター初動期対応職員の派遣（台風2号豪雨災害）

高萩市災害ボランティアセンター初動期対応職員・運営支援職員の派遣（台風13号豪雨災害）

地域共生推進フォーラムの開催



⑬子どもたちからのメッセージを募集しました



⑭「ほんほんぐるみ」を作成し、施設へお届けしました



⑮サロン再開サポートセット



⑯地域福祉活動計画発表会



善意銀行

9・10・11月分 感謝のご報告

地域福祉向上のため、多くの皆さんより善意をお寄せいただきました。(敬称略・順不同)

金銭預託

| | | | |
|--------------|----------|-------|---------|
| 前田敏武 | 10,000円 | 高木昇 | 3,000円 |
| (株)三友製作所 | 18,448円 | 富岡文子 | 566円 |
| 常陸太田ライオンズクラブ | 100,000円 | 猿田なつ奈 | 5,000円 |
| アシアパ | 5,000円 | 阡縁会 | 5,000円 |
| 源氏川の彼岸花保存会 | 11,690円 | 匿名2件 | 35,000円 |
| 瑞竜町会 | 2,861円 | | |

募金箱

太田病院、西山の里「桃源」、生涯学習センター、ひたちの中央クリニック、(株)サン薬局、渡辺医院、特別養護老人ホーム西山苑、かわねや(株)フェスタ店、カラオケドレミ常陸太田店、市民交流センター、藤井病院、カスミ常陸太田店、大山病院、川崎クリニック、市役所、かわねや(株)木崎店、特別養護老人ホーム世矢の里、太田温泉やまぶきの湯、なごみ家、気まぐれ食堂英佐、道の駅ひたちおおた、谷河原接骨院、市立図書館、カフェ&スペースコネクト、百済、シルバー人材センター、社協金砂郷支所、根本医院、物産センターこめ工房、西金砂そばの郷そば工房、西金砂湯けむりの郷金砂の湯、金砂郷カントリークラブ、常陸セントラルゴルフ練習場、ふれあいギャラリー、久米薬局、交流センターふじ、竜っちゃん乃湯、水府物産センター、セイコーマート水府中染店、藤ひろ、宝来館、道の駅さとみ、里美温泉保養センターぬく森の湯、菓子のやまがた、ファミリーストアてらしま

合計 148,130円

物品預託

使用済切手・未使用切手・ハガキ・プルタブ など

恵比寿屋商店、小室久美子、市民団体ボランティアなあす、澤田壽美江、社協太田支部ボランティア、沢畠真知子、高野和子、渡辺医院、世矢中学校、嶋根司法書士事務所、ヨネビシ醤油(株)、下河合釜田東班、磯野信子、井坂うめ、(株)アンダーツリー東京キコーナ太田店、武藤貞一、(株)根本工務店、久米なごみサロン会、(有)井上商事、立川醤油店、小菅長寿会、特別養護老人ホームえみの里、白石康光、松栄町会、矢部動物病院、市役所、深澤さかえ、齋藤幸男、匿名(13件)

※物品をお寄せいただく際はあらかじめご連絡をくださるようお願いいたします。

お寄せいただいた寄付をお届けしました

誉田養徳園お菓子
 特別養護老人ホーム藤井ハイム常陸太田
 特別養護老人ホーム世矢の里
 特別養護老人ホーム松栄荘
 特別養護老人ホーム誠信園
 特別養護老人ホームえみの里

...各施設に
おむつ・尿取りパッド

金銭預託



常陸太田ライオンズクラブ 様



源氏川の彼岸花保存会 様

物品預託



(株)アンダーツリー東京キコーナ太田店 様



松栄町会 様

わたしたちと一緒に働きませんか？

職員を募集しています！ 詳細については、ホームページをご覧ください。
 また、「ハローワーク」「福祉のお仕事」において求人募集をしております。



| 職 種 | 採用人員 | 業務内容 |
|-------------------|------|---|
| 主任介護支援専門員(正職員) | 1名 | 地域包括支援センター業務に従事(主任資格なくても応募可能) |
| 保健師【看護師】(正職員) | 1名 | 地域包括支援センター業務に従事 |
| 主任介護支援専門員(技能専門職員) | 1名 | 居宅介護支援事業所におけるケアマネージャー業務全般 |
| 介護支援専門員(臨時職員) | 若干名 | 地域包括支援センターで、介護予防ケアプラン作成等の関連業務 ※勤務地：サブセンター(水府支所) |
| 児童指導員(臨時職員) | 1名 | 障がい児通所施設での支援業務 |
| 登録ヘルパー | 1名 | 高齢者・障がい者等への生活援助及び身体介護(ご自宅からご利用者宅まで 自家用車で直行直帰にて業務を行う) |

問合せ 総務グループ

お問合せ ご意見・ご感想などございましたら、お寄せください。

社会福祉法人 常陸太田市社会福祉協議会

〒313-0041 常陸太田市稲木町33 常陸太田市総合福祉会館内

TEL 0294-73-1717 FAX 0294-72-5449

URL: <https://www.ho-shakyo.jp> E-mail: shakyou@axel.ocn.ne.jp



- 金砂郷支所 〒313-0113 常陸太田市高柿町257-3
TEL: 0294-76-1002
- 水府支所 〒313-0213 常陸太田市町田町163-1
TEL: 0294-85-0433
- 里美支所 〒311-0505 常陸太田市大中町1653
TEL: 0294-82-3145